

平成27年度 防火ポスターコンクール表彰式

平成27年全国統一防火標語「無防備な心に火災がかくれんぼ」をイメージした平成27年度防火ポスターコンクール（全日本消防人共済会主催）が行われました。町内各小学校（4年生以上）の応募作品から、火災予防に対する意欲を高める2作品を選出し、10月27日（火）表彰式を行いました。なお、優秀作品は全日本消防人共済会へ推薦されました。

優秀作品

西ヶ峯小学校5年生 岡本陽和乃さん
西ヶ峯小学校6年生 岡本祐季くん



消防研究・意見発表会

8月25,26日、第55回全国消防長会東近畿支部消防研究会で、清水消防署の大平忠彦消防士長（＝写真右）が「消火活動中の防火水槽および消火栓への転落防止対策器具の開発について」を発表し、東近畿支部から全国消防協会に推薦されることになりました。

また、10月20日、平成27年度和歌山県下消防職員意見発表会で、吉備金屋消防署の平松稔史消防士（＝写真左）が「救急車の適正利用について」を発表し、最優秀賞を受賞しました。来年度に開催される東近畿支部意見発表会に、和歌山県の代表として出場します。



無防備な 心に火災が かくれんぼ

スーパーマーケットでの街頭啓発



冬は暖房器具の利用や空気の乾燥などが原因となり、火災が多くなる季節。皆さまは日頃から、火災への対策をとられていますか？

11月9日（月）～15日（日）は「平成27年秋季全国火災予防運動週間」。消防本部・消防団・婦人防火クラブを中心に火災予防に対する取り組みが行われました。



幼年消防クラブによる防火パレード